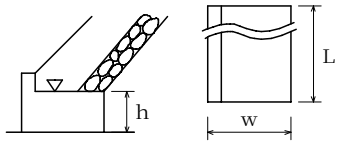
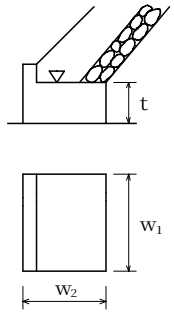
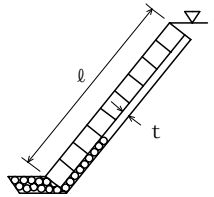
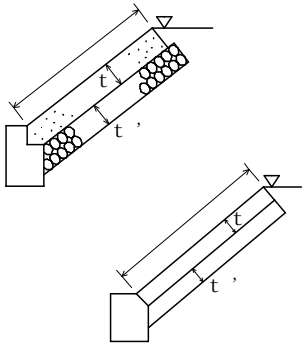
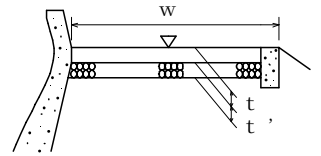
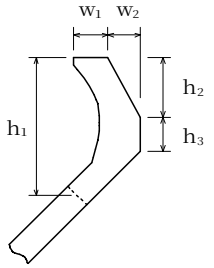
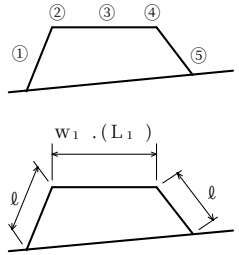
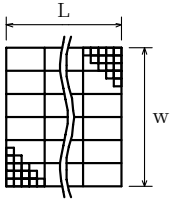
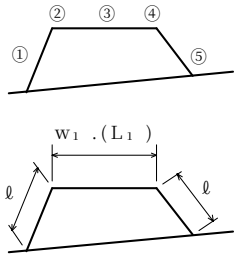
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	3 護岸基礎工	5		場所打コンクリート工	基準高 ▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						幅 w	−30			
						高さ h	−30			
						延長 L	−200			
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	3 護岸基礎工	6		海岸コンクリートブロック工	基準高 ▽	±50	ブロック個数40個につき1箇所の割で測定。基準高、延長は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						ブロック厚 t	−20			
						ブロック縦幅w_1 ブロック横幅w_2	−20 −20			
						延長 L	−200			
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	4 護岸工	4		海岸コンクリートブロック工	基準高 ▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						法長 ℓ：ℓ＜5m	−100			
						法長 ℓ：ℓ≧5m	ℓ×（−2％）			
						厚さ t	−50			
						延長 L	−200			

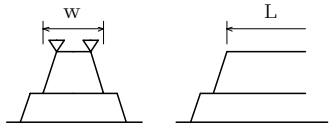
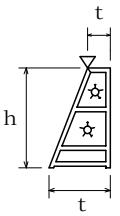
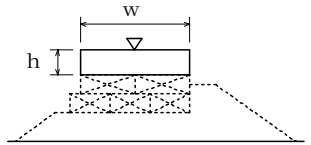
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	4 護岸工	5		コンクリート被覆工	基準高 ▽		±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						法長 ℓ	ℓ＜3m	−50			
							ℓ≧3m	−100			
						厚さ t	t＜100	−20			
							t≧100	−30			
						裏込材厚 t’		−50			
						延長 L		−200			
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	6 天端被覆工	2		コンクリート被覆工	基準高 ▽		±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						幅 w		−50			
						厚さ t		−10			
						基礎厚 t’		−45			
						延長 L		−200			
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	7 波返工	3		波返工	基準高 ▽		±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						幅 w_1, w_2		−30			
						高さ h＜3m h_1, h_2, h_3		−50			
						高さ h≧3m h_1, h_2, h_3		−100			
						延長 L		−200			

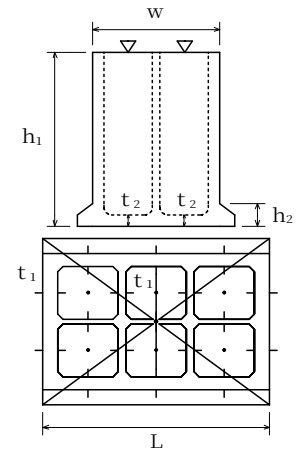
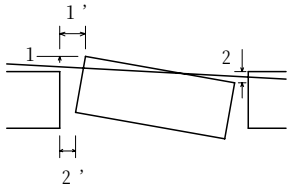
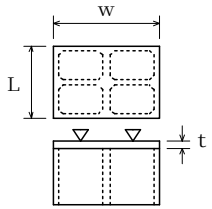
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目			規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	3 突堤基礎工	4		捨石工	基準高▽	本均し		±50	施工延長 10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 幅は施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき1箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		
							表面均し		±100			
							荒均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ	±500			
								異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ	±300			
							被覆均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ	±500			
								異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ	±300			
						法長 ℓ			−100			
						天端幅 w_1			−100			
						天端延長 L_1			−200			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	3 突堤基礎工	5		吸出し防止工	幅 w			−300	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき1箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						延長 L			−500			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	2		捨石工	基準高▽	異形ブロック据付面（乱積）の高さ		±500	施工延長 10mにつき、1測点当たり5点以上測定。 幅は施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき1箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		
							異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ		±300			
						法長 ℓ			−100			
						天端幅 w_1			−100			
						天端延長 L_1			−200			

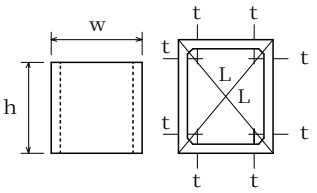
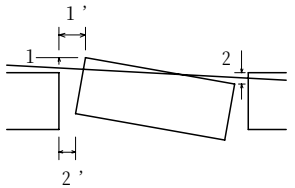
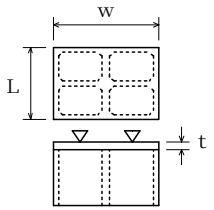
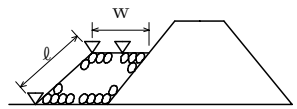
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	5		海岸コンクリートブロック工	基準高▽	（層積）ブロック規格26ｔ未満	±300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。延長は、センターラインで行う。		
							（層積）ブロック規格26ｔ以上	±500			
							（乱積）	±ブロックの高さの1／2			
						天端幅 w		－ブロックの高さの1／2			
						天端延長 L		－ブロックの高さの1／2			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	9		石砕工	基準高▽		±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。 1施工箇所毎		
						厚さ t		－50			
						高さh	h＜3m	－50			
							h≧3m	－100			
						延長 L		－200			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	10		場所打コンクリート工	基準高▽		±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
						幅 w		－30			
						高さ h		－30			
						延長 L		－200			

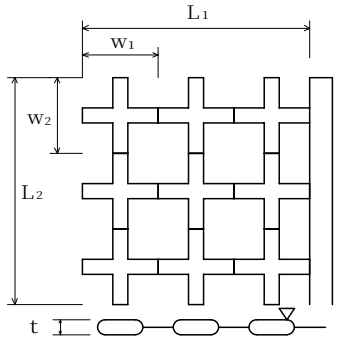
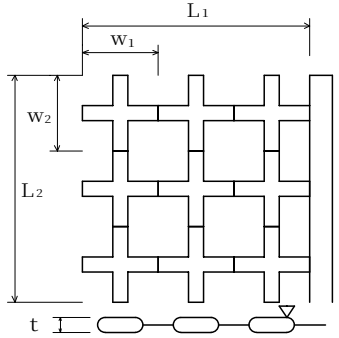
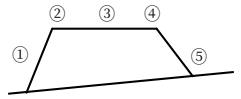
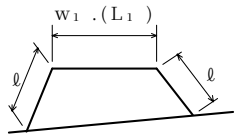
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	11	1	ケーソン工（ケーソン工製作）	バラストの基準高▽	砕石、砂	±100	各室中央部１箇所		
							コンクリート	±50			
						壁厚 t_1		±10	底版完成時、各壁１箇所		
						幅 w		＋30，－10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						高さ h_1		＋30，－10	完成時、四隅		
						長さ L		＋30，－10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
						底版厚さ t_2		＋30，－10	底版完成時、各室中央部１箇所		
						フーチング高さ h_2		＋30，－10	底版完成時、四隅		
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	11	2	ケーソン工（ケーソン工据付）	法線に対する出入 1、2		ケーソン重量 2000ｔ未満 ±100	据付完了後、両端２箇所		
								ケーソン重量 2000ｔ以上 ±150			
						据付目地間隔 1'、2'		ケーソン重量 2000ｔ未満 100 以下	据付完了後、天端２箇所		
								ケーソン重量 2000ｔ以上 200 以下			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	11	3	ケーソン工（突堤上部工） 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	基準高▽	陸上	±30	１室につき１箇所（中心）		
							水中	±50			
						厚さ t		±30			
						幅 w		±30			
						長さ L		±30			

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	12	1	セルラー工（セルラー工製作）	壁厚 t	±10	型枠取外し後全数		
						幅 w	+20, −10			
						高さ h	+20, −10			
						長さ L	+20, −10			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	12	2	セルラー工（セルラー工据付）	法線に対する出入 1、2	±50	据付後ブロック1個に2箇所（各段毎）		
						隣接ブロックとの間隔 1'、2'	50 以下			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	12	3	セルラー工（突堤上部工）場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	基準高▽ 陸上	±30	1室につき1箇所（中心）		
						基準高▽ 水中	±50			
						厚さ t	±30			
						幅 w	±30			
						長さ L	±30			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	5 根固め工	2		捨石工	基準高▽ 異形ﾌﾞﾛｯｸ据付面（乱積）の高さ	±500	施工延長 10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		
						基準高▽ 異形ﾌﾞﾛｯｸ据付面(乱積)以外の高さ	±300			
						法長 ℓ	−100	幅は施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき1箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		
						天端幅 w	−100			
						天端延長 L	−200			

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	5 根固め工	3		根固めブロック工	基準高 ▽	層積	±300	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1 箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
							乱積	±t／2			
						厚さ t		−20	幅、厚さは 40 個につき 1 箇所測定。		
						幅 w_1 w_2	層積	−20			
							乱積	−t／2			
						延長 L_1 L_2	層積	−200	1 施工箇所毎		
							乱積	−t／2			
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	6 消波工	3		消波ブロック工	基準高 ▽	層積	±300	施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1 箇所。延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
							乱積	±t／2			
						厚さ t		−20	幅、厚さは 40 個につき 1 箇所測定。		
						幅 w_1, w_2		−20			
						延長 L_1, L_2		−200			
7 河川海岸編	3 海域堤防（人工リーフ、離岸堤、潜堤）	3 海域堤基礎工	3		捨石工	基準高 ▽	本均し	±50	施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。		
							荒均し 異形ブロック据付面（乱積）の高さ	±500			
							荒均し 異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ	±300			
							被覆均し 異形ブロック据付面（乱積）の高さ	±500			
							被覆均し 異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ	±300			
						法長 ℓ		−100	幅は施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1 箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		
						天端幅 w_1		−100			
						天端延長 L_1		−200			